

生ごみを出す前に 水切りをお願いします

「生ごみ」の約60～70%は水分です。家庭からの「生ごみ」を捨てる時に、「ギュッギュッ」と絞って大きじ3杯（45cc）の水切りができれば、市全体で年間約120トンのごみ減量が見込まれます。

（多久市約7,800世帯×365日で実行した場合）

生ごみをごみ袋に入れる前に
最後のひと絞りをお願いします！

悪臭・小バエ対策にもなります

適度な水分があって、温度が高くなると野菜や果物の皮に産みつけられた卵がふ化するので、生ごみの水切りをして水分をしっかりとることがポイントです。小バエの出やすいものは桃やぶどう、バナナの皮と言われています。

ちょっとした工夫やひと手間をかけていただくことで水分を減らすことができ、生ごみが乾いていれば腐りにくく、臭いの発生防止になります。

これは腐敗・悪臭の防止とごみの減量につながり、収集車の運搬効率や焼却施設の焼却効率が向上することで地球温暖化防止（CO₂削減）にも役立ちます。また水分の少ない生ごみは良質な堆肥になります。



市では、家庭でたい肥化をしようとする方の支援を目的に家庭用生ごみ処理機購入費補助金を交付していますのでご活用ください。

■問い合わせ

市民生活課 生活環境係 ☎75-6117

市報たくに掲載する 広告を募集しています

2色刷A4版・5段組みの1段分を「1枠」として、1ページあたり2枠まで掲載いたします。

価格 1枠につき8,000円
(1/2枠で4,000円)

詳細はおたずねください

■問い合わせ

総務部 経営統括室
広報統計係 ☎75-2116

多久市職員人事異動
5月1日付けで、多久市職員の人
事異動を次のとおり発令しました。
新規採用
▽市立病院 看護師 酒井真紀子

6月23日～29日は 男女共同参画週間です



「男と女とともに
輝く社会をめざして」

○男女共同参画推進委員を紹介します

性別による差別的扱いや男女の人権侵害などで困ったとき、疑問に思ったときにお尋ねください。

伊藤 方子さん（西の原） ☎75-6809
土橋 哲也さん（駄道） ☎76-3640
渡邊 静子さん（古賀二区西） ☎76-2467

○ドメスティック・バイオレンス（DV）の ご相談は次の窓口へ

配偶者等への暴力は、犯罪行為です！

- 婦人相談所（佐賀県総合福祉センター内） ☎26-1212
- アバンセ（佐賀県女性センター） ☎26-0018

男女共同参画週間記念フォーラム

期 日 6月13日(土) 13:30～15:30
会 場 アバンセホール
講 師 北九州市副市長 麻田千穂子さん
演 題 「もっと元気なまちづくりに向けて
～ワーク・ライフ・バランスを考える～」
※一時保育をご希望の方は、6月4日までに
お申し込みください（保険料100円）
主 催 アバンセ ☎26-0011

■問い合わせ

人権・同和对策課（中央公民館内） ☎75-4824